

<<定例記者会見次第>>

令和8年7月2日（木）
午前10時00分～
議会全員協議会室

●発表事項

1. 令和8年度小田原市平和事業について

－ 「平和を考える講座」の初開催 － （資料1）

2. 新しい学校づくり推進事業について （資料2）

3. その他

（事務担当） 広報広聴室広報係 TEL33-1261

令和 8 年度小田原市平和事業について － 「平和を考える講座」の初開催 －

1 概 要

本市は、平成 5 年に平和都市宣言を行いました。以来、市民に平和の大切さを認識していただき、次代に平和を受け継ぐため、さまざまな平和事業を実施しています。

令和 8 年度は、継続的な取り組みに加え、新たに「平和を考える講座」を開催します。

戦後 81 年を経て戦争体験の継承が難しくなる中、未来を担う若い世代が、過去の戦争の惨禍を学ぶとともに、現在も戦争状態が続く国から日本に避難した若者と直接対話することにより、平和の尊さや意義を考える機会を提供するものです。

2 「平和を考える講座」～歴史を学び、世界の今を知る～ 【新規開催講座】

（1）講座内容

ア 第 1 部 平和学習講座（約 60 分）

日本の戦時下の歴史が深く刻まれている沖縄県と長崎県の資料館等が提供している平和学習講座を、オンラインで開催します。質疑応答や感想の共有を通じて、戦争の歴史や平和の重要性を考えます。

イ 第 2 部 ウクライナからの避難者のお話、意見交換（約 60 分）

ウクライナから日本に避難されている若者を招き、戦争下の暮らしや避難の経験、平和への思いなどについて直接お話しいただきます。また、争いや対立を平和的に解決し、平和な社会をつくるにはどうすればよいか、参加者同士で意見交換を行います。

（2）開催日時

第 1 回 8 月 1 日（土）午後 2 時～4 時

※第 1 部は、ひめゆり平和祈念資料館（沖縄県）のプログラム

第 2 回 8 月 18 日（火）午後 2 時～4 時

※第 1 部は、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館（長崎県）のプログラム

（3）開催場所

第 1 回 おだわら市民交流センター UMECO 会議室 7

第 2 回 おだわら市民交流センター UMECO 会議室 4

（4）対 象 者

市内在住・在学の小学 5 年生～大学生（1 回当たり 30 人程度）

※保護者も同席可能（意見交換には参加できません）

（５）申込方法

市ホームページ内の申込フォームで（申込先着順）

（６）申込期間

7月10日（金）から各回開催の2日前まで



▲申込フォーム

3 その他の平和事業

（１）平和パネル展

市民が所蔵していた戦時品の写真や、原爆のパネルを展示します。

また、令和8年度は、日本非核宣言自治体協議会が制作した「核兵器と戦争に関する16の問い展」のポスターも展示することで、核兵器廃絶に向けた機運を醸成し、平和を考える機会とします。

ア 開催日 8月3日（月）～14日（金）

イ 場 所 市役所2階市民ロビー

（２）市内戦争遺跡巡り

市内に残る「戦争遺跡」、普段は見ることができない施設や当時の生活の様子が伺える貴重な場所を、講師の話を聞きながら巡ります。

ア 開催日 令和8年11月の土・日曜日、祝日（調整中）

※詳細は10月頃に告知の上、参加者募集予定

イ 対象者 市内在住・在学・在勤の小学生以上の方（20人程度）

ウ 講 師 戦時下の小田原地方を記録する会

【参考：令和7年度の見学場所】

場 所	内 容
玉寶寺・五百羅漢	非常奉遷所跡見学
郷土文化館	展示資料（戦時品）の見学
プラージュ古清水	小田原空襲の資料見学
蓮上院	新玉小空襲の爆弾投下跡

（３）学校訪問講話会

被爆体験の講話を希望する市内小学校に、原爆の被害に遭われた講師（神奈川県原爆被災者の会会員）を派遣し、こどもたちに戦時中の状況を知ってもらい、平和意識の醸成を図ります。

ア 開催日 令和8年10月～令和9年1月 ※日程は各学校と調整

新しい学校づくり推進事業について

1 答申の受け止めについて

検討委員会から教育委員会に手交された「新しい学校づくり推進基本計画（答申）」については、学校施設の再配置だけを示したのではなく、こどもたちの学びの環境と地域の将来を見据えた提言です。

また、学校は教育の場であると同時に、地域コミュニティや防災の拠点でもあることから、未来を担うこどもたちにより良い教育環境を引き継ぐとともに、持続可能な地域づくりにつなげていくため、市民との丁寧な対話を重ねながら、市の計画とするための検討を進めていきます。

2 「新しい学校づくり推進基本計画（案）」の作成に向けた今後の進め方

（1）庁内検討組織の立ち上げ

跡地活用をはじめとした資産マネジメントや財政課題、避難所や地域コミュニティ機能といったまちづくりの観点も含めた全庁的な検討・調整が必要となるため、6月24日に庁内検討組織（未来会議）を立ち上げ、具体の検討を開始しました。

（2）市民等との対話

教育委員会の掲げる教育方針や再配置の考え方、跡地活用の方針等について意見交換を行うため、「新しい学校づくり推進基本計画（案）」の作成に向けて市民等との対話の場を設けます。

また、これに先立ち、市長や教育長、検討委員等による取り組みの意義等に係るコメントを含む動画を、7月下旬に配信する予定です。

ア 市 民：市内数か所

（8月中旬～下旬（平日：昼・夜、土・日曜日：昼）予定）

イ 地 域：連合自治会 26 地域

ウ 学校関係者：小学校 25 校、中学校 11 校

エ そ の 他：保護者、教職員、経済団体等

3 その他

答申 41 ページにある配置案については、各方面から分かりにくい等のご指摘をいただきましたので、以下のとおり一覧表を作成しました。この一覧表については、今後の市民説明会等で使用し、市ホームページにも合わせて掲載いたします。

地域	再編後の学校	設置場所	再編後の学区 (自治会区域(連合)と整合)	整備予定期間	整備方法
中央・片浦	小中一貫校①	城山中	緑 幸 十字 万年 芦子 片浦	2039～2044	改築
	小中一貫校②	大窪小	大窪 早川	2027～2031	長寿命化改修
	小中一貫校③	町田小	新玉 足柄 山王網一色	2033～2038	改築
	小中一貫校④	白山中	二川 久野	1期 2027～2032 2期 2037～2040	1期は中学校改築 2期は小学校増築
桜井・富水	小中一貫校⑤	泉中	富水 東富水	1期 2029～2034 2期 2037～2040	1期は中学校改築 2期は小学校増築
	小中一貫校⑥	報徳小	桜井	2033～2038	改築／改築前に桜井小に移転・統合
川東	小中一貫校⑦	千代中	上府中 下曾我 曾我	2035～2040	改築
	小中一貫校⑧	豊川小	豊川	2027～2031	長寿命化改修
	小中一貫校⑨	鴨宮中	下府中	2029～2034	改築
	小中一貫校⑩	国府津小	国府津	2039～2044	改築
	小中一貫校⑪	富士見小	酒匂・小八幡 富士見	2031～2035	長寿命化改修
橘	小中一貫校⑫	下中小	前羽 下中	2031～2035	長寿命化改修

※再編後の学校(小中一貫校)は設置場所にそれぞれ整備します。

※学校(小中一貫校)の設置の予定のない場所:三の丸小 芦子小 片浦小 早川小 城南中 新玉小 山王小 白鷗中 足柄小 久野小 富水小 東富水小 桜井小 城北中 千代小 下曾我小 曾我小 矢作小 下府中小 国府津中 酒匂小 酒匂中 前羽小 橘中